

生駒市規則第30号

生駒市再開発住宅条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成23年12月28日

生駒市長 山下 真

生駒市再開発住宅条例施行規則の一部を改正する規則

生駒市再開発住宅条例施行規則（平成6年8月生駒市規則第27号）の一部を次のように改正する。

第4条を削り、第5条を第4条とする。

第6条に次の1項を加え、同条を第5条とする。

2 前項の請書には、保証人についての次に掲げる書類を添付しなければならない。

(1) 所得に関する証明書

(2) 印鑑証明書

(3) その他市長が必要と認める書類

第7条第1項中「条例第5条第1項第1号の」を削り、同条を第6条とする。

第8条を第7条とし、第9条を第8条とし、同条の次に次の1条を加える。

（同居の承認等）

第9条 条例第5条の2に規定する同居の承認を得ようとする者は、同居承認申請書（様式第8号の2）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の同居承認申請書の提出があったときは、速やかにその可否を決定し、同居承認（不承認）通知書（様式第8号の3）により当該申請者に通知するものとする。

3 市長は、特別の理由がある場合を除き、入居者の3親等内の親族に限り、第1項の同居の承認をするものとする。

4 入居者は、同居者に異動があったときは、速やかに同居変更届（様式第8号の4）を市長に提出しなければならない。

第10条第3項を次のように改める。

3 市長は、第1項の入居承継承認申請書の提出があったときは、速やかにその可否を決定し、入居承継承認（不承認）通知書（様式第10号）により当該申請者に通知するものとする。

第10条第4項中「前項」を「第1項の入居の承継」に改める。

第11条第1項中「第5条第3項」を「第11条第2項」に改め、「敷金の」の次に「減免若しくは」を加え、同条第2項中「若しくは徴収猶予」を「若しくは徴収の猶予」に、「第5条第3項」を「第11条第2項」に、「敷金の徴収猶予」を「敷金の減免若しくは徴収の猶予」に改める。

第13条の次に次の1条を加える。

（自動車保管場所の使用料等の減免又は徴収猶予）

第13条の2 条例第15条第2項の規定により自動車保管場所の使用料の減免若しくは徴収の猶予を受けようとする者又は条例第15条の2第2項の規定により保証金の減免若しくは徴収の猶予を受けようとする者は、自動車保管場所使用料（保証金）減免（徴収猶予）申請書（様式第14号の2）にその理由を証する書類を添えて、市長に提出しなければならない。

2 市長は、条例第15条第2項の規定により自動車保管場所の使用料の減免若しくは徴収の猶予をしたとき、又は条例第15条の2第2項の規定により保証金の減免若しくは徴収の猶予をしたときは、その申請を行った者に対し、自動車保管場所使用料（保証金）減免（徴収猶予）通知書（様式第14号の3）を交付するものとする。

第17条第2項中「第21条第2項」を「第21条第3項」に、「収入基準超過決定及び割増賃料通知書」を「収入額認定通知書」に改める。

第 18 条を次のように改める。

(収入の額の認定に対する意見の申出)

第 18 条 条例第 21 条第 4 項の規定による意見の申出は、前条第 2 項の通知を受けた日から 14 日以内に収入認定に対する意見申出書（様式第 21 号）により行わなければならない。

様式第 1 号を次のように改める。

様式第1号（第2条関係）

再開発住宅入居申込書				受付番号	※	受付日	※
				審査日	※	判定	※
入居を希望する住宅番号			再開発住宅第 号				
(ふりがな)					電話番号	年 月 日	
氏名	生年月日						
住所							
勤務先	名称				勤務年数	年 月	
	所在地				電話番号		
入居する家族の状況	続柄	氏名	生年月日	職業	勤務先の名称、電話番号等	過去1年間における総収入額	
	本人					円	
現在の居住状況	1 借家 2 間借り 3 同居 4 住宅以外の建物 5 その他(該当する番号を○で囲んでください。)						
	居室の規模	建物の面積	m ²	室数	室	畳数	畳
入居の申込理由	住宅に困っている理由 1 狭い 2 立ち退き請求 3 結婚等による別居 4 家賃が高額 5 保安上危険 6 衛生上有害 7 通勤の遠隔 8 その他 (該当する番号を○で囲んでください。)						
	理由を詳細に記入してください。						
入居の許可を受けた場合に保証人となる者	住所						
	氏名						
	申込者との関係						
添付書類	1 住民票の謄本 2 所得に関する証明書 3 その他市長が必要と認める書類						
<p>上記のとおり関係書類を添付して入居の申込みをします。 なお、私及び同居しようとする者には暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員はおりません。 また、暴力団員に該当するかどうかの確認のため、警察署長へ照会されることに同意します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>生駒市長 殿</p> <p style="text-align: right;">申込者 (印)</p>							

(注) ※印の欄は、記入の必要がありません。

様式第 3 号及び様式第 4 号中「（第 5 条関係）」を「（第 4 条関係）」に、「第 5 条」を「第 4 条」に改める。

様式第 5 号を次のように改める。

様式第5号（第5条、第6条、第10条関係）

請 書

再開発住宅第 号

年 月 日付け第 号で上記再開発住宅への入居許可を受けましたが、その使用に当たっては、生駒市再開発住宅条例、生駒市再開発住宅条例施行規則等のほか、再開発住宅入居許可通知書に記載の事項を遵守し、誠実に履行いたします。

万一、違反した場合は、再開発住宅の明渡し請求又は損害賠償の請求に従い、異議なく当該再開発住宅を明け渡し、又はその損害を賠償します。

なお、入居者がこれらの事項を履行しないことにより生じた一切の責任は、保証人においてお引き受けします。

年 月 日

生駒市長 殿

入居者 住 所

氏 名

㊦

保証人 住 所

氏 名

㊦

- 添付書類
- 1 所得に関する証明書
 - 2 印鑑証明書
 - 3 その他市長が必要と認める書類

様式第 6 号中「（第 7 条関係）」を「（第 6 条関係）」に、「第 7 条」を「第 6 条」に改める。

様式第 7 号中「（第 8 条関係）」を「（第 7 条関係）」に改める。

様式第 8 号中「（第 9 条関係）」を「（第 8 条関係）」に、「第 9 条」を「第 8 条」に改め、同様式の次に次の 3 様式を加える。

様式第8号の2 (第9条関係)

同居承認申請書									
住宅番号		再開発住宅第 号							
同居させようとする者	氏 名	入居者との続柄	生年月日	住 所	勤 務 先	勤務先の所在地	年額収入金額	備 考	
								円	
同居予定年月日			年 月 日						
同居の理由									
<p>上記のとおり同居させたいので、生駒市再開発住宅条例施行規則第9条の規定により申請します。</p> <p>なお、同居させようとする者には暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員はおりません。</p> <p>また、暴力団員に該当するかどうかの確認のため、警察署長へ照会されることに同意します。</p>									
生駒市長 殿			年 月 日						
						入居者	㊟		

第 号
年 月 日

再開発住宅第 号
殿

生駒市長



同居承認 (不承認) 通知書

年 月 日付けで申請のありました再開発住宅の同居について、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

1 同居を承認する。

(1) 同居を承認する住宅番号 再開発住宅第 号

(2) 同居を承認する者の氏名等

氏 名	入居者との続柄	生年月日

2 同居を承認しない。

理由

様式第8号の4（第9条関係）

同居変更届

年 月 日

生駒市長 殿

再開発住宅第 号

入居者氏名 ㊟

同居者に異動があったので、生駒市再開発住宅条例施行規則第9条第4項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

異動者の氏名	入居者との 続柄	生年月日	異動年月日	理 由

様式第10号を次のように改める。

様式第10号（第10条関係）

第 号
年 月 日

入居承継承認（不承認）通知書

再開発住宅第 号
殿

生駒市長



年 月 日付けで申請のあった再開発住宅入居の承継については、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

- 1 入居の承継を承認する。
承継後の入居者の氏名及び生年月日
- 2 入居の承継を承認しない。
理由

様式第 1 4 号の次に次の 2 様式を加える。

様式第14号の2（第13条の2関係）

自動車保管場所使用料（保証金）減免（徴収猶予）申請書

年 月 日

生駒市長 殿

再開発住宅第 号

入居者氏名 ㊟

再開発住宅の自動車保管場所使用料（保証金）の減免（徴収猶予）を受けたいので、生駒市再開発住宅条例施行規則第13条の2第1項の規定により、関係書類を添付して申請します。

使用許可年月日	年 月 日
自動車保管場所番号	第 号
自動車登録番号	
申請理由	

添付書類 自動車保管場所使用料（保証金）の減免（徴収猶予）を必要とする理由を証する書類

様式第14号の3（第13条の2関係）

第 号
年 月 日

自動車保管場所使用料（保証金）減免（徴収猶予）通知書

再開発住宅第 号

殿

生駒市長

印

年 月 日付けで申請のあった自動車保管場所使用料（保証金）の減免（徴収猶予）については、下記のとおり決定したので通知します。

記

様式第16号を次のように改める。

様式第16号（第15条関係）

再開発住宅不使用届

年 月 日

生駒市長 殿

再開発住宅第 号

入居者氏名 ㊟

下記の理由により 年 月 日から 年 月 日まで再開発住宅を使用しないので、生駒市再開発住宅条例第17条の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

理 由		
使用しない期間の連絡先	住 所	(電話番号)
	勤務先	(電話番号)

様式第 19 号から様式第 21 号までを次のように改める。

様式第19号（第17条関係）

収入に関する報告書

年 月 日

生駒市長 殿

再開発住宅第 号

入居者氏名 ㊟

生駒市再開発住宅条例第21条第1項の規定により、所得に関する証明書を添付して下記のとおり報告します。

記

氏名	続柄 生年月日	収入の有無	勤務先等	名称 所在地	年間収入 金額	備考
	・	有・無				
	・	有・無				
	・	有・無				
	・	有・無				
	・	有・無				

別居の扶養親族氏名	続柄	生年月日	現住所

- (注) 1 収入の有無にかかわらず、入居者及び同居者並びに別居の扶養親族の全員について記載してください。
- 2 年の中で就職し、又は退職した場合や特別障害者、特別障害者以外の障害者又は寡婦若しくは寡夫である場合は、備考欄にその旨を記載してください。
- 3 給与所得者は勤務先で発行する前年度の源泉徴収票の写しを、事業所得者は前年度の所得証明書を添付してください。

第 年 月 日

再開発住宅第 号
殿

生駒市長



収入額認定通知書

年度の収入の額については、次のとおり認定したので生駒市再開発住宅条例第21条第3項の規定により通知します。

入居者及び同居者の氏名	所得金額（円）
① 所得金額の合計	
② 控除金額の合計	
③ 収入認定額（月額） （①－②）/12	
収入超過の有無	有・無
収入超過の区分	円を超過

上記の収入認定額（月額）に係る家賃の納付額等については、次のとおりです。

家賃の額（月額）	円
割増賃料の額（倍率）	円（ ）
合計納付額（月額）	円
上記納付額の適用期間	年 月 日から 年 月 日まで

備考 この収入認定に意見があるときは、通知を受けた日から14日以内に限り、市長に意見を述べることができます。

様式第21号（第18条関係）

収入認定に対する意見申出書	
住 宅 番 号	再開発住宅第 号
収 入 認 定 額	円
意見の申出の理由	
<p>生駒市再開発住宅条例第21条第4項の規定により、上記のとおり意見の申出をします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>生駒市長 殿</p> <p style="text-align: right;">入居者 ㊟</p>	
※ 調査者の意見	

(注) ※印の欄は、記入の必要がありません。

附 則

この規則は、平成24年1月1日から施行する。